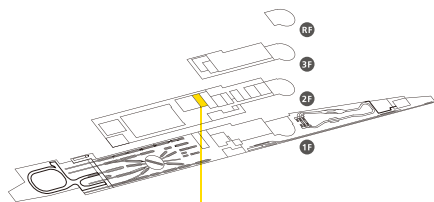


キッズスペース

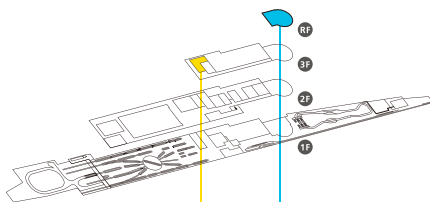


キッズスペース
エントランスゾーン2F



キッズスペースは、巨大なプラレールの世界のプレイルームです。隣接する模型鉄道ジオラマを観覧することができます。※ご利用は3歳までのお子様とその保護者の方に限ります。

ビューデッキ・パノラマデッキ



ビューデッキ

エントランスゾーン3F



普段、高架線上を走行する東北新幹線・上越新幹線と埼玉新都市交通ニューシャトルの走行を、同じ目線で間近に見ることができます。

パノラマデッキ

ラーニングゾーンRF



ラーニングゾーンの屋上部分に位置するパノラマデッキは、その名のとおり、約300度の大パノラマが広がる屋上展望スペースです。

飲食スペース・レストラン・ショップ

- …食事可能な休憩スペース
- …ベンチコーナー
- …駅弁屋 車内販売でおなじみのお弁当を、販売しています。



平日 11:00~15:00
土日 10:30~15:00
(なくなり次第終了)



ランチトレイン



フレンドリートレイン

レストランTD

歴史ゾーン2F



食堂車を表す車両の略号である「TD」を店名にしたセルフサービススタイルのカジュアルレストランです。お祭り好きなドリンクバー、各種デザート、自家製ベーカリーを用意し、ランチ、ティータイムとご満足出来るメニューを用意しています。

営業時間

平日 11:00~17:30 (ラストオーダー17:00)
土日 10:30~18:00 (ラストオーダー17:30)
【お問い合わせ先】 048-669-0171

レストラン日本食堂 エントランスゾーン1F



かつての食堂車の代名詞「旅のレストラン日本食堂」。当時食堂車で提供していたメニューを中心に、豊富なメニューを取りそろえています。外には、大宮総合車両センターの試運転線や川越線・高崎線を間近に見ることができます。

営業時間

平日 11:00~18:00 (ラストオーダー17:30)
土日 10:30~18:00 (ラストオーダー17:30)
【お問い合わせ先】 048-653-6263

ミュージアムショップ エントランスゾーン1・2F



鉄道博物館ミュージアムショップでは、限定発売のオリジナル商品をはじめ、鉄道模型、専門書籍、ステーションナリー、ファブリック、玩具、お菓子まで数千点に及ぶ多様な商品を取り揃えております。

営業時間

10:00~18:00
【お問い合わせ先】 048-654-6281

ご利用案内

開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)

休館日 毎週火曜日および年末年始 ※詳細は当館ホームページをご確認ください。

入館料

	一般	小中高生	幼児(3歳以上未就学児)
個人	1,000円(税込)	500円(税込)	200円(税込)
団体	800円(税込)	400円(税込)	100円(税込)

有料入館者20人以上を「団体」とさせていただきます。/障害者手帳所持者は当人および付添い者1名まで団体料金と同額にいたします。①ベビーカー(A型)、車椅子がござります。(無料)のコインリターンロッカーをご利用になれます。

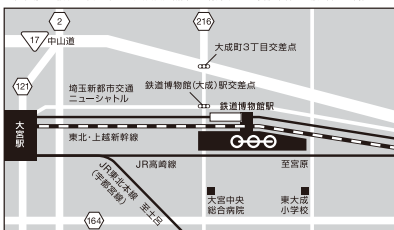
会員組織 「Teppa倶楽部」(てっぱクラブ)年間フリーパス/その他特典あり

	一般	小中高生	幼児(3歳以上未就学児)
個人	3,000円(税込)	1,500円(税込)	600円(税込)

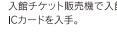
※即日入会できます。入館前にお手続きください。入会受付時間10:00~16:00

アクセス JR大宮駅よりニューシャトルにて「鉄道博物館駅」下車、徒歩1分

※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。(駐車料金一般1日500円)



＜Suicaシステムについて＞ 入館には、Suicaシステムを使用します。モバイルSuica、PASMO等Suicaと相互利用可能な交通系ICカードがご利用になれます。Suicaをお持ちでないお客様には貸出入館カードをご用意します。館内のレストランやミュージアムショップなど館内施設ではSuica電子マネー等がご利用になれます。館内でのチャージはインフォメーションのチャージ機をご利用ください。

入 館		
Suicaあり	Suicaなし	Teppa倶楽部会員
入館チケット販売機にて入館料を支払い、Suicaを登録。 	現金で入館料を支払い、入館チケット販売機で入館ICカードを入手。 	Teppa倶楽部会員証をインフォメーションセンターに提示。会員証と引き換えに入館ICカードを入手。 
入館ICカード(見本)		
登録が済んだSuica、もしくは入館ICカードで入館		

退 館	入館時に登録したSuicaで退館。 有人ゲートか出口スタッフに入館ICカードを返却して退館。	有人ゲートか出口スタッフに入館ICカードを返却。Teppa倶楽部会員証を受け取り、有人窓口より退館。
-----	---	--

＜ご利用上のご注意＞

- 飲食は館内指定の場所でお楽しみいただけます。展示物保護にご協力ください。
- アルコールのお持込はご遠慮ください。
- 危険ですので館内は走らないようお願いいたします。
- 撮影の際、三脚、一脚等のご使用はご遠慮ください。(展示物保護のため)
- 体験展示、体験プログラムは安全上、または技術上の理由により年齢制限がございます。
- ミニ運転列車、D51シミュレータ、運転士体験教室の予約は先着順です。
- 悪天候の場合、ミニ運転列車、ミニシャトルは運行を中止する場合がございます。
- 展示室内でのケガや盗難については、当館では責任を一切負いかねますのでご了承ください。



〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町3丁目47番 TEL:048-651-0088(代表)
www.railway-museum.jp/

2015.7

鉄道博物館 THE RAILWAY MUSEUM



マップ&ガイド



ようこそ鉄道博物館へ Welcome to The Railway Museum



シンボルマークデザインコンセプト

人、物、運搬、文化を飛躍的に向上させてきた鉄道。そのすべての車両に共通する「車輪」をシンボル化しています。

駅と駅をつなぐ路線を象徴化しています。

3つの輪は、鉄道博物館の3つのコンセプトである「鉄道」「歴史」「教育」を表しています。

鉄道博物館が常に進化し走りつづける運動体であることを表現しています。

鉄道博物館3つのコンセプト

1. 日本及び世界の鉄道に関わる遺産・資料に加え、国鉄改革やJR東日本に関する資料を体系的に保存し、調査研究を行なう「鉄道博物館」とします。
2. 鉄道システムの変遷を、車両等の実物展示を柱に、それぞれの時代背景等を交えながら、産業史として物語る「歴史博物館」として位置づけます。
3. 鉄道の原理・しくみと最新（将来構想を含む）の鉄道技術について、子どもたちが、模型やシミュレーション、遊具等を活用しながら、体験的に学習する「教育博物館」としての性格も持ち合わせます。

てっぱくひろば

E5系ライダーや京浜東北線ジャングルジムなどお子さま向けのオリジナル遊具を設置し、芝生でお弁当も楽しめます。



E5系ライダー



京浜東北線ジャングルジム



新幹線リンク



ランチトレイン

ミニ新幹線「はやぶさ」(土休日のみ)

てっぱくひろばは内の5インチ線路でミニ新幹線「はやぶさ」を運行します。

＜運転予定時刻＞
各日10:30～12:00、13:30～16:00

※夏休み期間中(7月18日～8月31日)は毎日運行します。

※冬休み期間中(12月～2月)の運行は休止しております。

※幼児は保護者同伴(乳児は不可)

※雨天降時により運行を取りやめる場合があります。

※運転日の詳細は当館ホームページをご覧ください。



プロムナード

「鉄道博物館」駅からのアプローチである「プロムナード」には、D51形式蒸気機関車の先頭部をはじめ、103系電車の先頭車クハ103形式のTR212形台車や、さまざまな車両の輪軸など、実際の車両のパーツを展示しています。また床面には、東北新幹線、山形新幹線、秋田新幹線の時刻表を描いており、その真上の天井には、新幹線のダイヤグラムをイメージした装飾を施しています。



アーケード



新幹線ダイヤグラムイメージデザイン



新幹線開業時の時刻表

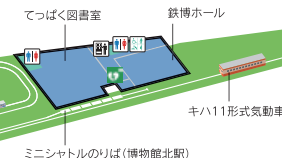


D51形式蒸気機関車先頭部



なかつし号

ノースウイング



館内全体マップ

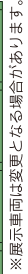
- | | |
|-----------|-------------|
| トイレ | 休憩スペース |
| 多機能トイレ | 喫煙所 |
| オストメイト | エレベーター |
| 授乳室 | エスカレーター |
| ベビーコーナー | 階段 |
| 介助犬用トイレ | レストラン・喫茶 |
| 案内所 | 駅弁販売 |
| コインロッカー | 体験展示整理券配布場所 |
| 入館チケット販売機 | 団体様撮影ポイント |
| 自動販売機 | AED |



時代初期から現代までの鉄道システムの変遷、歴史をそれ
 ぞれの時代、テーマエリアにて紹介しています。エリアでは、その
 物語を物語る場面を展示、演習はあまじり見ることで、台車や床下
 機器などを物語るの場面に近づくことができます。また、一部は車両がプラットフォーム
 に停車するよう、展示されており、来館者がプラットフォームの上から車内を
 見たり、車内に入ることもできるようになっています。その時代に関連した
 交通関係の資料や、乗車型、号、乗務員、乗客、乗客の服装などもエリア各所に展示しています。



作車面展示



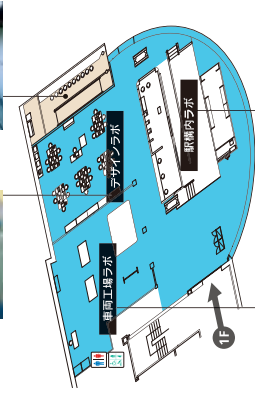
黄色いユニフォームを着たボランティアがヒストリーゾーンを巡りながら展示車両の解説をおこないます。



ラーニングゾーン Learning zone



ラ=ニングプログラム



ひとつの展示をさまざまな角度から見つけ出し、学べることを最大の目的にしています。模型やシミュレーションなどを活用しながら、実際に触って、体験することで、鉄道を深く理解できる展示を行っています。

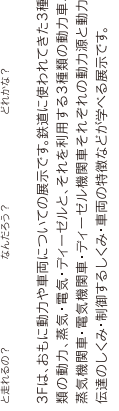
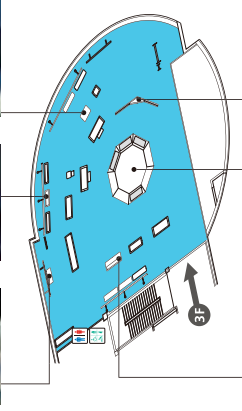


「鉄道のしくみを知ろう」から始まる一触り・動かし・楽しく実験するフロア

カーンをうまく曲がる
どのようにして列車の
速度は守られているの？
工夫はなに？
変えているものはなに？
車輪の進む方向を



鉄道の動力、蒸気、電気、ディーゼル—その動力伝達や制御のしくみを展示している。いろいろなディーゼル機関車、力の伝わり方を覚えてみよう。



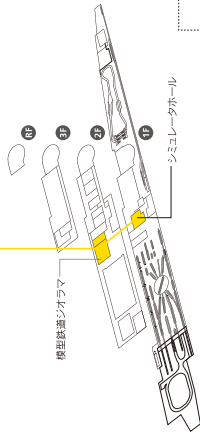
三ツイン・三ツギ

※団体のご予約や諸事情により当日実施できないプログラムもありますので予めご了承ください。

※予約、体験時間については変動いたしますので、当日インフォメーション等でお問合せください。

オリジナル列車をつくろう

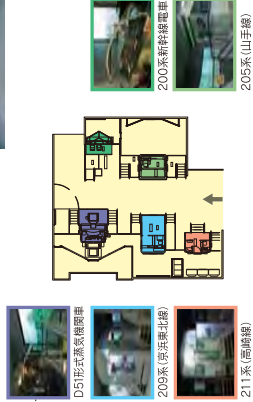
エントランスゾーン Entrance zone



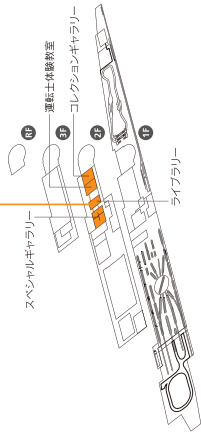
① D51シミュレータ (有料・整理券)
1回500円 (税込) / シミュレータホールにて受付 / 中学生以上
① 模型鉄道ジオラマ (無料)
定員200名 ライブショーの時間については、当日会場にてご確認ください。 会場前にお並びください。

1F シミュレータホール

実物の車両の運転台をそのまま使用したり、実物そっくりに造られた運転台に座って、前方のスクリーンに映し出される運転台からの眺めを見ながら、本物さながらの疑似運転体験ができるアトラクションです。



コレクションゾーン Collection zone



① 運転士体験教室プログラム (有料・予約制)
定員25名 1回40分程度 / 500円 (税込) / 25名・小学1年生以上 ※小学1～4年生は、付添の方でご参加いただけます。 初級 基本走行 (発車・停止) 体験 11:00 (初級) 中級 信号と速度制限体験 13:00 (初級) 上級 定時運転体験 14:00 (初級) 15:30 (中級) 16:30 (上級) ※休日の実施となります。

2F 模型鉄道ジオラマ

風景や建物などを精密な模型で再現した世界の中を模型鉄道が縦横無尽に走りまわる模型鉄道ジオラマは、約25m×8mという鉄道をテーマとしたHOゲージのジオラマとしては国内最大級の大さで、線路総延長は約1,400mあります。在来線車両1/80・新幹線車両1/87の細いです。



2F コレクションギャラリ

当館には、1921 (大正10) 年に初代・鉄道博物館がオープンして以来、収集が続けられてきた、さまざまな資料を所蔵しています。これらの資料のうち一部を、このコーナーに集めました。

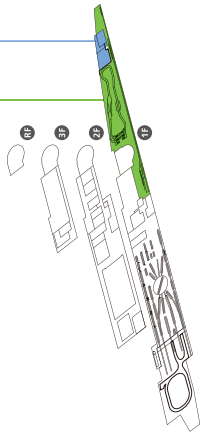
2F ライブラリー

鉄道を中心に、交通関係各分野の運輸・歴史・技術・統計・年鑑・伝記などの図書をはじめ、鉄道関係雑誌など、約3万3000冊を所蔵しており、明治期からの時刻表も収蔵しています。ご利用時間：土・日・祝日の10:00～17:00。平日のご利用は事前予約が必要です。

2F スベシヤルギャラリ

企画展や各種イベントを開催するスペースです。

パークゾーン Park zone



① ミニ運転列車 (有料・整理券)
1台200円 (税込) / メインエントランス1Fエスカレーター横にて10:00より整理券配布 ※なお、整理券が満っている場合は、11:00以降ミニ運転列車のりばにて直接配布いたします。※1枚の整理券にて1周のご利用となります。(定員3名) / 運転のご利用制限小学生以上 ご利用方法については変更になることがありますが、当日ご確認ください。

※ミニ運転列車、ミニシヤトルは、悪天候等により運行を取りやめることがあります。

ノースウィング North wing

ミニ運転列車

ミニ運転列車は、芝生と木々を配したコースの中で、自分で列車を運転することができ体験展示です。線路の延長は1周約300m・線路幅550mm、車面はいずれもJR東日本・電車の車体をデフォルメした車両を用意しています。



てっぱく図書室

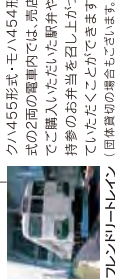
てっぱく図書室では、小学生までのお子さまを対象とした鉄道に関する絵本などをご覧いただけます。また、海外の子供たちも楽しんでいる外国語の鉄道図書もあります。室内には、実際に使用されている鉄道車両の座席を設置し、旅行中の車内で本を読んでいるような体験ができます。また、紙を貼りで線路でゆつくり絵本を楽しむスペースもあります。

鉄博ホール

鉄博ホールは、通常は、鉄道博物館が収蔵する映像資料などを上映するためのスペースです。また、特別な企画や催し物などがあつた場合にも使用します。大型スクリーンによる迫力ある映像を体験することができます。

ミニ運転列車のりば

ミニシヤトルのりば (博物館中央駅)



クハ455形式・モハ454形式の2両の電車内では、売店でご購入いただいた駅弁や、持参のお弁当を召し上がっていただくことができます。(団体貸切の場合は異なります。)

ミニシヤトル

ミニシヤトル (無料) は、「博物館中央」駅から「博物館北」駅までのおよそ230mの線路上を往復するミニ列車で、E2系1000番代はやて7をモデルにしています。線路の幅はミニ運転列車と同じ550mmです。ミニはやて7のショートトリップをお楽しみください。

ミニシヤトルのりば (博物館北駅)
※往復運転の時には北駅からは乗車いただけません。

キハ11形式気動車



当館で動態保存しているキハ11 25 (キハ11形式25号) は、国鉄キハ10系グループに属する1両で、1958年に製造された。国鉄が全国の新幹線ローカル線の輸送近代化を目的として開発した気動車で、1953年からグループ総割で728両が製造されています。